



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社高速 上場取引所 東
コード番号 7504 URL <https://www.kohsoku.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 赫 裕規
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 社長室長 (氏名) 三田村 崇 TEL 022-259-1611
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	26,802	3.2	956	△3.2	1,039	△2.9	711	△1.2
2024年3月期第1四半期	25,976	9.5	987	△3.1	1,071	△1.1	720	△0.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 894百万円 (10.9%) 2024年3月期第1四半期 807百万円 (14.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	36.80	—
2024年3月期第1四半期	37.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	59,452	37,254	62.7
2024年3月期	61,498	36,900	60.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 37,254百万円 2024年3月期 36,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	24.00	—	28.00	52.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	3.2	2,100	△1.0	2,250	△0.7	1,500	△1.6	77.60
通期	112,000	5.4	4,350	2.9	4,650	2.7	3,150	1.1	162.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	20,990,920株	2024年3月期	20,990,920株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,661,877株	2024年3月期	1,661,803株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	19,329,074株	2024年3月期1Q	19,312,187株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、中東・ウクライナを中心とした不安定な国際情勢による原料価格高騰や燃料費高騰のみならず、円安による輸入価格上昇の影響で、物価高騰が収束せず、極めて不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客においては、コロナ禍後に回復した観光需要により好影響を受ける業種がある一方、総じて多くの業種においては、人手不足や急激な物価高騰に伴う不透明な国内景気の影響により、経営環境は大変厳しいものとなっております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、「包装を通して、すべてのステークホルダーに『高速ファン』を増やし、社会にとって有用な『グッドカンパニー』を目指す」という長期経営ビジョンのもと、「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社の社会的役割を果たしながら、お客様への商品の安定供給、企画の提案や情報提供を継続してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間での業績は売上高268億2百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益9億56百万円（同3.2%減）、経常利益10億39百万円（同2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億11百万円（同1.2%減）となりました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ20億45百万円減少し、594億52百万円となりました。これは主に、土地5億60百万円増加、投資有価証券5億67百万円増加、現金及び預金28億46百万円減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ23億99百万円減少し、221億98百万円となりました。これは主に、賞与引当金7億80百万円減少、電子記録債務11億31百万円減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億53百万円増加し、372億54百万円となりました。これは、主に利益剰余金1億70百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は28億68百万円となり、当第1四半期連結会計期間末の資金は77億41百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は、前第1四半期連結会計期間が1億28百万円であったのに対して、当第1四半期連結会計期間は15億98百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、前第1四半期連結会計期間が4億7百万円であったのに対して、当第1四半期連結会計期間は6億99百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、前第1四半期連結会計期間が4億86百万円であったのに対して、当第1四半期連結会計期間は5億71百万円となりました。

四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,071,261	1,070,921
減価償却費	232,557	234,279
賞与引当金の減少額	△728,476	△780,567
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△17,598	1,442
売上債権の増減額 (△は増加)	△546,221	276,309
棚卸資産の増加額	△314,739	△248,858
仕入債務の増減額 (△は減少)	569,659	△1,533,952
未払消費税等の増減額 (△は減少)	104,835	△69,770
法人税等の支払額	△758,434	△725,867
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	258,943	177,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	△128,213	△1,598,125
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△298,518	△528,910
投資有価証券の取得による支出	△79,135	△508,802
投資有価証券の売却による収入	—	34,242
投資有価証券の償還による収入	—	300,000
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,777	4,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407,430	△699,467
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△41,765	△29,956
配当金の支払額	△444,206	△541,240
その他の財務活動によるキャッシュ・フロー	△86	△166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△486,058	△571,362
IV 現金及び現金同等物の減少額	△1,021,702	△2,868,955
V 現金及び現金同等物の期首残高	8,646,576	10,588,653
VI 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	22,185
VII 現金及び現金同等物の第1四半期末残高	7,624,874	7,741,882

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	2023年6月期	2024年6月期	2024年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	70.68	80.30	72.10
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※	—	—	—
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー) (%) ※	—	—	—
自己資本比率 (自己資本/総資本) (%)	61.74	62.66	60.00

※ インタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期においては、原料価格や燃料費高騰によるコスト増加が懸念されており、連結業績予想では、その影響を見込んでおります。ただし、今後の動向次第で当想定は大きく変動する可能性がありますので、今後の業績動向を踏まえ、当予想の修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,650,577	7,803,807
受取手形、売掛金及び契約資産	18,327,355	18,076,132
商品及び製品	5,539,559	5,761,619
仕掛品	91,209	86,969
原材料及び貯蔵品	178,099	236,099
その他	584,275	568,902
貸倒引当金	△26,652	△26,681
流動資産合計	35,344,424	32,506,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,417,241	5,513,784
土地	11,366,080	11,926,253
その他（純額）	1,957,322	1,814,904
有形固定資産合計	18,740,644	19,254,942
無形固定資産		
その他	647,538	606,537
無形固定資産合計	647,538	606,537
投資その他の資産		
投資有価証券	5,429,222	5,996,541
長期貸付金	202,365	—
投資不動産（純額）	274,017	272,977
繰延税金資産	664,959	614,297
その他	256,592	266,260
貸倒引当金	△61,316	△65,552
投資その他の資産合計	6,765,841	7,084,525
固定資産合計	26,154,024	26,946,005
資産合計	61,498,449	59,452,854

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,595,552	8,211,901
電子記録債務	10,197,556	9,065,676
未払法人税等	794,358	401,302
賞与引当金	1,271,243	491,151
その他	2,178,189	2,413,310
流動負債合計	23,036,900	20,583,341
固定負債		
長期未払金	10,810	10,810
リース債務	151,819	172,533
繰延税金負債	527,344	559,347
退職給付に係る負債	804,383	804,290
その他	66,573	68,423
固定負債合計	1,560,931	1,615,405
負債合計	24,597,832	22,198,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,724,518	1,724,518
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	34,064,996	34,235,171
自己株式	△1,355,698	△1,355,864
株主資本合計	36,292,106	36,462,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	703,110	883,327
退職給付に係る調整累計額	△94,599	△91,334
その他の包括利益累計額合計	608,511	791,992
純資産合計	36,900,617	37,254,107
負債純資産合計	61,498,449	59,452,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	25,976,633	26,802,714
売上原価	20,896,796	21,571,973
売上総利益	5,079,836	5,230,740
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	667,826	715,292
給料及び手当	1,302,413	1,406,593
賞与引当金繰入額	333,591	362,693
退職給付費用	42,885	49,762
その他	1,745,853	1,740,233
販売費及び一般管理費合計	4,092,570	4,274,575
営業利益	987,266	956,165
営業外収益		
受取利息	15,245	15,641
受取配当金	17,562	21,535
仕入割引	33,175	34,309
受取賃貸料	11,492	10,049
その他	11,906	7,112
営業外収益合計	89,382	88,649
営業外費用		
賃貸収入原価	3,704	3,091
その他	1,683	1,914
営業外費用合計	5,387	5,006
経常利益	1,071,261	1,039,808
特別利益		
投資有価証券売却益	—	31,113
特別利益合計	—	31,113
税金等調整前四半期純利益	1,071,261	1,070,921
法人税等	351,136	359,531
四半期純利益	720,124	711,390
親会社株主に帰属する四半期純利益	720,124	711,390

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
四半期純利益	720,124	711,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,922	180,216
退職給付に係る調整額	3,157	3,264
その他の包括利益合計	87,079	183,481
四半期包括利益	807,203	894,871
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	807,203	894,871

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	232,557千円	234,279千円

3. 補足情報

販売実績

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであります。

参考情報としまして、当第1四半期連結累計期間における販売実績を商品グループ別に示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループにおける商品分類は、下記のとおりとなっております。

区分	商品
食品容器	トレー、弁当容器、フードバック、折箱、魚函、インジェクション容器 他
フィルム・ラミネート	ラップ、レジ袋、ストレッチフィルム、ラミネートフィルム 他
紙製品・ラベル	印刷紙器、包装紙、紙袋、シール、ラベル、記録紙、チラシ、コピー用紙 他
機械・設備資材・消耗材	包装機、食品加工機、物流機械、厨房機器、店舗関連機器、コンテナ、パレット、かご車、冷凍パン、テープ類、PPバンド、緩衝材、ディスプレイ用品、事務用品、洗剤、衛生消耗品、割箸、バラシ、リサイクルトナー 他
段ボール製品	段ボールケース、ハイブルエース、紙緩衝材コア、段ボールシート 他
その他	トレー原反、原紙、プラスチック原料、デザイン 他

区分	前第1四半期連結累計期間 金額（千円）	当第1四半期連結累計期間 金額（千円）	前年同期比 （%）
食品容器	10,448,044	10,850,196	103.8
フィルム・ラミネート	5,594,276	5,806,489	103.8
紙製品・ラベル	3,284,579	3,338,679	101.6
機械・設備資材・消耗材	4,665,817	4,918,161	105.4
段ボール製品	1,418,376	1,374,009	96.9
その他	565,538	515,178	91.1
合計	25,976,633	26,802,714	103.2